

入院予定表(兼看護計画書)
ラジオ波焼灼術(RFA)を受ける方へ

説明日: 2023年11月9日
説明看護師氏名:

患者様

	入院日/治療当日		治療1日目	2日目	3日目	4日目	退院日
	治療前	治療後					
	11月9日		11月10日	#####	#####	#####	11月14日
治療・処置	治療の時間は()時ごろの、予定ですが、当日の状況で変更する事がありますご承知ください。 治療前に排尿を済ませてください。 治療は処置室で行います。 帰りはベットで移動します。	出血予防のため傷口をアイスノンで冷やします。 治療3時間後より傷口からの出血や腹痛がなければアイスノンを外します。	傷口を消毒し バンドエイドを貼ります。				
点滴 注射 飲み薬	いつも飲んでいるお薬は続けてお飲みください。 心臓、血圧、脳梗塞、糖尿病の薬を飲んでいる方は、お知らせください。 治療前に痛み止めの点滴と、痛み止めの注射を行います。		糖尿病のお薬を再開してください。				
検査	採血、心電図、レントゲン 糖尿病のお薬を飲んでいる方は、検査日当日のみ中止してください。		← 適宜採血を行います。 → ← この間に腹部CT検査を行います。 →				
日常的な ケア	体温、血圧、脈拍を測ります。	適宜、血圧を測ります。	体温、血圧、脈拍を測ります。 →				
食事・栄養	治療が午前の場合、朝食は食べられません。 午後の場合、昼食は食べられません。 お水は治療1時間前まで飲めます。	治療後3時間からお水が飲め、お食事が食べられます。	→				
病院内の 活動や安静	安静の制限はありません。	3時間の安静が必要になります。 上向きのまま静かに横になってください。	安静の制限はありません。 →				
清潔	蒸しタオルで体が拭けます。	治療3時間後よりトイレにいけます。			治療後3日目より、シャワーを浴びることができます。		
説明 指導 教育	治療中に必要な呼吸を止める練習をして頂きます。(10~20秒) 入院中に管理栄養士による肝臓食の栄養指導を実施します。			医師から退院について説明があります。 生活はいままで通りで良いです。 痛み、熱など異常がありましたら早目に受診してください。			
痛みへの 対応		痛み止めの薬が使えます。 ※痛みがある時は我慢せずにお声かけ下さい。	→				
その他/ 留意点		気分が悪かったり、お腹の痛みが強い時は、枕もとのブザーでお知らせください。 お薬も使うことができます。		★退院時 診察券をお返しします。 ★次回受診日は 月 日です お薬は (あります ありません)			

上記の内容について説明を受けました

患者氏名

家族氏名(続柄)

※自署であれば押印は不要です。



消化器内科 Ver1.0(2021/03/01)